

系 統	2液型エポキシ樹脂系含浸接着剤
特 長	1) ガラス繊維クロスに対して濡れ性、含浸性に優れる。 2) 無溶剤で厚膜施工が可能である。 3) 耐水性、耐久性に優れる。
用 途	1) コンクリート構造物へのガラスクロスライニング用含浸接着剤 2) コンクリートはく落防止対策用
配 合 比	主 剤：硬化剤 = 3：1 (重量比)
荷 姿	10kgセット (主剤/7.50kg、硬化剤/2.50kg)
外 観 性 状	主 剤…白色粘稠液状 硬化剤…黒色液状 混合物…灰色粘稠液状

可使時間の目安
塗装間隔

タ イ プ		冬用 (W)		夏用 (S)	
温 度 [°C]		5	15	20	30
可使時間 [分]		120	45	50	20
塗装間隔	最短[時間]	16	12	8	6
	最長[日]	7	7	7	7

比 重	1.20±0.10 (硬化物)
貯蔵保証期間	12か月 (未使用、冷暗所保存)
消防法による 区 分	主 剤 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性 硬化剤 危険物 第4類 第3石油類 非水溶性
毒物及び劇物 取 締 法	主 剤 該当しない 硬化剤 該当する
使 用 方 法	1) セット単位または主剤、硬化剤を、配合比にしたがって計量して使用する。 2) 色むらが無くなるまで、均一に混合攪拌する。 3) ゴムベラ、ゴムコテ等を用いてガラスクロスへ含浸・接着する。
使用上の注意	1) 汚れ、油等の付着した塗膜への塗装は避ける。 2) 湿潤面への施工は避ける。 3) 原則として気温5℃以下、湿度85%以上、雨天時、結露時の塗装は避ける。 4) 可使時間内に塗装作業を終了する。 5) 塗装時は換気を十分に行い、火気厳禁とする。

⚠ 注 意

- 健康上、注意を要する物質を含有しています。
- 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
- 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
- 詳細については安全データシート (SDS) を参照してください。